



# 麻生のまちづくり

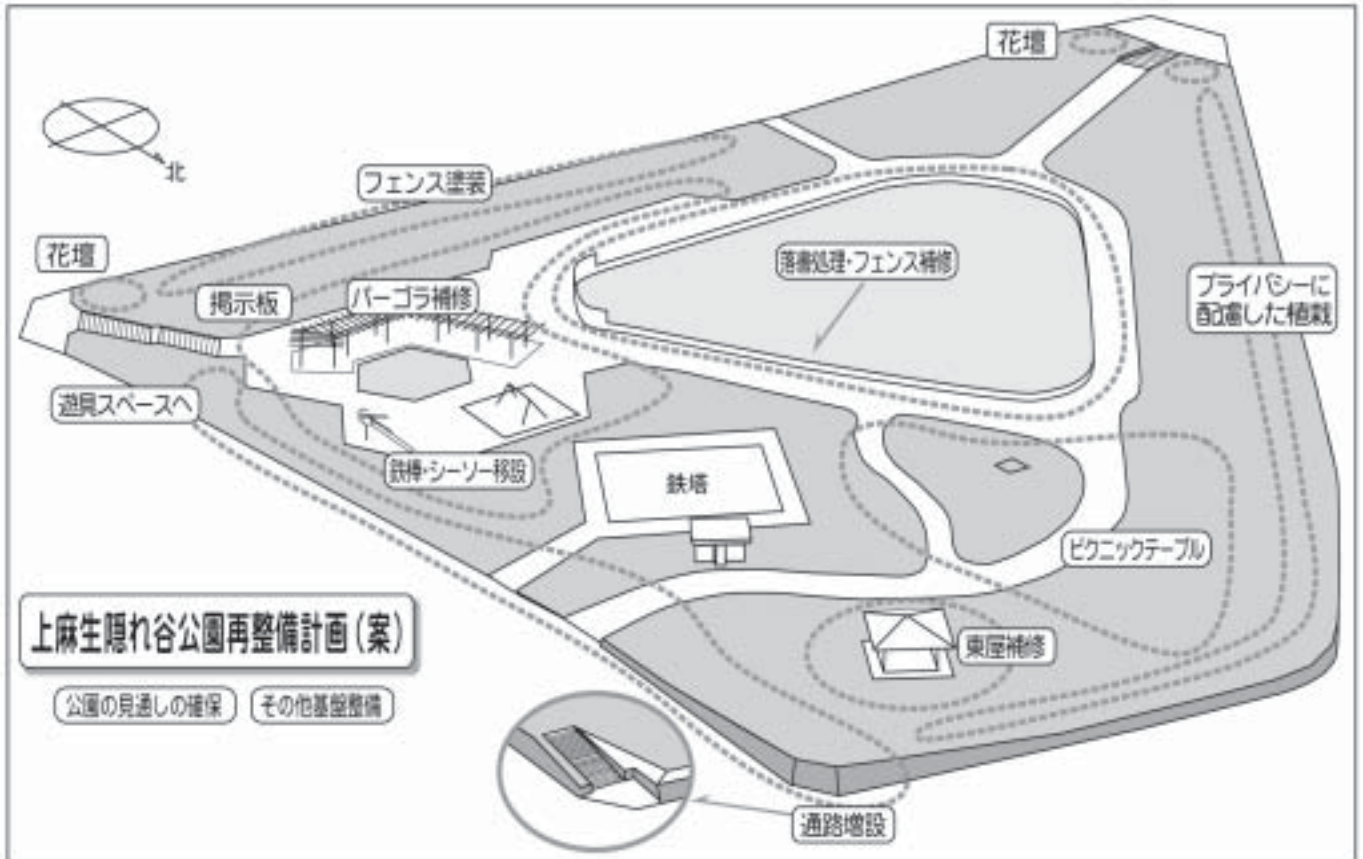


麻生まちづくり市民の会広報

第4号 2004年2月

## 自分達で使いやすい公園に

### 上麻生隠れ谷公園再整備ワークショップ



平成16年1月から3月までの予定で公園再整備工事が始まります。これは平成13年に川崎市の緑化推進重点地区の一つに新百合ヶ丘が選ばれ、計画作成のための検討会で、区民・事業者・市が協力協働して緑のまちづくりを進め、住民の自主管理の活性化をはかる事が提案されました。これをうけて工事前に、周辺住民・小中学校・関係団体に呼びかけて上麻生隠れ谷公園再整備ワークショップ運営委員会が立ち上げられました。麻生まちづくり市民の会パートナーシップ推進部会では、周辺住民の方が中心的役割を担えるよう、サポート役として参加しています。

麻生まちづくり市民の会、今後のスケジュール (どの会も傍聴が出来ます。会場は区政推進課に問い合わせ下さい)

運営委員会…………… 2月10日・24日(火曜日)14時から 総会…………… 4月17日(土曜日)13時30分から

実践部会…………… 2月6日(金曜日)18時30分から

パートナーシップ推進部会… 2月9日(月曜日)14時から

バックアップ部会…………… 2月4日(水曜日)15時30分から

## 上麻生隠れ谷公園をどう変えるの？

現地調査、低木の刈り込み、小学生の意見、利用状況調査等、6回にわたって活動がおこなわれました。その中で「親しみのある明るい公園にしよう」と確認されました。

それには、安全性の向上と交流の場の確保が必要とされました。また「管理はみんなが参加できる仕組みづくり」も必要と確認されました。みんなの意見を取り入れて、古くなったベンチや遊具は新しくし、一部通路をやめて、広場を広く有効利用できるようにして、見通しよくするために取った低木は隣接のマンションのプライバシーを守るために活用されます。

大きな工事は、パークハウス3番街側の道路から公園に入る階段が取り付けられることです。今までより公園に出入りがしやすくなります。



子供たちからの提案



現在は擁壁となっている公園の北側



改修により階段が増設される

## 上麻生隠れ谷公園の工事が終わったらどうするの？

これまでの活動で話し合われた「管理はみんなが参加できる仕組みづくり」に活動が移っていきます。沢山の住民が参加して、どんどん自分達の使いやすい公園にしていくという、市民参加型の公園管理のモデルになるように期待されています。



上麻生隠れ谷公園再整備ワークショップ  
運営委員長:品川さん

### コミュニティバス（道路・交通小委員会）

コミュニティバスについての説明会が行われた。詳細については、まちづくり局・計画部・交通計画課の担当の斎藤さんから以下の説明を受けました。

（コミュニティバス運行実験の内容について）

- 1、百合ヶ丘駅から多摩区南生田を循環する5.71km、停留所10箇所。
- 2、40分間隔、料金は大人200円、子供100円。
- 3、小型小田急バス使用（幅2m、長さ7m）
- 4、期間：平成16年1月15日から2月13日まで実験運転を行う。

等の説明の後、以下の質疑応答が行われました。

「ルートが多摩区にまたがっている」「百合ヶ丘駅だけでは...」「間隔が40分では待たない」「バス停が、特に高石に少ない」「まちづくり会議の提案では運賃を100円としていた」「これでは、利用者が少なく、良い実験結果は望めない」「従ってコミュニティバスの計画が取り止めになるのでは？」・・・との意見が出ました。

### 公園・緑地の維持管理（緑・環境小委員会）

12月19日(木)、市緑政課の担当者を招いて「麻生区における緑地保全と公園・緑地の維持管理について」というテーマの勉強会をした。2、3ポイントを記すと

- 1、麻生区の公園・緑地は数が多い割りに面積が少ない。  
市全体を100%としたとき、数は25%（241箇所）、面積は15%（146,348㎡）  
これは民間の小規模開発で作られた公園が多いため。
- 2、麻生区の大きな公園は、殆ど市民の手による愛護会が維持管理をサポートしています（10,000㎡以上の6箇所の内5箇所は愛護会あり）。市では維持管理の費用として報奨金を交付している。その金額は面積により年間下記金額である。  
500㎡以下...12,000円 3001㎡以上...30,000円 など。

### コミュニティのベース（福祉・コミュニティ小委員会）

当委員会は「世代を超え障害の有無に関わらず、赤ちゃんから高齢者まで安心して立ち寄れる居場所」すなわち「コミュニティのベース」を麻生区に作ることを活動目的としています。11月には区内3施設（地域、児童、高齢者関係）を見学し、情報交換や相互作用の関係が重要との意見が出ました。これからも既存施設の比較検討、基礎的調査を重ね、麻生区に合った形を検討していきます。

### みんなで、共感して、つくりあげる -「会議の達人になろう」開催-

市民活動の運営に必要なノウハウを学ぶ“達人シリーズ”。その第1回「会議の達人になろう」初級講習会（12/7,12/21）を開催しました。講義では、ディズニーランドやファッショ

(3面から)

ン誌「VERY」を例にあげて「みんなで、共感して、つくりあげる」作業が楽しさの秘訣であり、これこそが市民参加の方法のひとつ”ワークショップ”の基本的考え方です。

会議の進め方・ルールとしては、

- ・場の雰囲気作り～小グループに分ける（扇形や車座）。
- ・よく聴くことから始める。
- ・主催者の用意したテーマを尊重する。

このような内容の説明のあと、ワークショップの手法を取り入れた体験プログラムを実習しました。

今回は、「広報紙・ちらしづくりの達人になろう」を予定しています。

注、ワークショップ:市民参加型会議のひとつ



旗上げ方式によるワークショップの実習

## 新会員募集！麻生まちづくり市民の会

- 1、対象：麻生区在住または、在勤の方で「設立趣意書」と「要綱」に賛同の方
- 2、任期：平成16年4月～平成18年3月（2年間）
- 3、人数：50名
- 4、申込方法：応募用紙に記入の上、区政推進課に提出
- 5、締切：3月1日から3月31日まで（必着）
- 6、問合せ先：麻生区役所区政推進課 電話965 - 5116

## 市民自治創造・かわさきフォーラム“まちを耕そう”

まちづくり、環境、子育てなどを課題にしたフォーラム形式の市民交流会が開催されます。面白い情報と、いい仲間を見つけに参加しませんか。

- 1、場所：高津市民館、てくのかわさき
- 2、日時：2月13日（金）12時30分開場

基本講演、各区のまちづくり推進組織の活動報告など

2月14日（土）9時開場

市内まちづくりなどの40団体の展示、交流、  
まちづくり井戸端会議・・・まちづくり、環境、子育て、人権、おやじ育  
てなど、テーマ別の交流会議

- 3、問合せ：川崎市総合企画局政策部 電話：200-3708

**編集後記** 第4号は、活動内容が各項にわたって記事にする事が出来るようになりました。ここに至るまでには、市民の会みなさんが多くの討議を重ねた結果、形になってきたものです。これからも、新しいテーマが出て来るのが楽しみです。(中込)

発行：麻生まちづくり市民の会広報委員会  
連絡・問い合わせ先：麻生区役所区政推進課 電話965 - 5116